

事業報告書

令和5年度

学校法人 村川学園

大阪調理製菓専門学校

大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA

山手調理製菓専門学校

東京山手調理師専門学校

大阪健康ほいく専門学校

幼保連携型すこやか認定こども園

目 次

1.	法人の概要	2
	① 理念・目的・育成人材像	2
	② 学校法人の沿革	2
	③ 設置する学校、学科の入学定員及び総定員（令和5年度）	5
	④ 授業料等（令和5年度）	6
	⑤ 役員の概要	6
2.	令和5年度事業の概要	7
	① 大阪調理製菓専門学校	7
	② 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA	7
	③ 山手調理製菓専門学校	8
	④ 東京山手調理師専門学校	9
	⑤ 大阪健康ほいく専門学校	9
	⑥ 幼保連携型すこやか認定こども園	10
3.	財務の概要	11

1. 法人の概要

① 理念・目的・育成人材像

理念・目的・育成人材像

技術だけでなく社会人として通用する人間性、調理師・製菓衛生師・保育士としてあるべき姿を教え、人を育てる

本校は、建学の精神（実学教育と豊かな知識の修得）に基づき、人材育成に努めてきた。

特に、学園三訓である

「正しい規律を守ること」

専門職業人として基本となる事項である。規律を守ることが自己の理性、すなわち判断力が正しい方向へと導かれるのである。

「深い知識と高度な技術を学ぶこと」

深い知識を備え高度な技術を持つことが、社会で即戦力を求められる専門職業人としての責任である。

「高い理想を持つこと」

常に高い理想を持つこと、すなわち目標を持つこと。高い目標を掲げ達成することこそが自己の成長につながるのである。

以上を教育方針の根幹として掲げている。

本校は、専門職業人（調理師、製菓衛生師、保育士）を輩出する専門教育機関として調理・製菓事業、福祉・幼児教育事業に貢献することを目的とする。

さらに、大阪健康ほいく専門学校 保育科において、乳幼児教育者としての教育目標を次に掲げる。

一、慈愛

一人ひとりが相手を慈しみ、思いやる気持ちを持つことで、豊かな人格が形成される。人格が形成されることにより自立した主体的な人材となるのである。

一、誠実

自ら真理を求めようとする意欲を持ち、技術を向上させること。自由な発想で誠実に行動し、他者を思いやり人間力豊かな社会のリーダーとなること。

一、純心

深い教養を身に付け、情操を養うこと。人を思いやり、人のために尽くし、人の立場に立って物事を考えられる素直な心を持つこと。

② 学校法人の沿革

1983年4月 学校法人村川学園設立

大阪調理師専門学校 調理師科 設立

1996年4月 南大阪社会福祉専門学校 介護福祉科設立（2009年3月廃止）

1998年4月 大阪調理師専門学校製菓衛生師科 設立

2000年4月 大阪調理師専門学校より大阪調理製菓専門学校に校名変更

- 2001年4月 南大阪社会福祉専門学校精神保健福祉科（昼間課程）一般養成 設立
（2007年廃止）
- 2002年4月 南大阪社会福祉専門学校より大阪健康福祉専門学校に校名変更
- 2007年4月 大阪健康福祉専門学校 保育科 設立
大阪健康福祉専門学校 精神保健福祉通信教育科短期養成 設立
- 2008年4月 大阪健康福祉専門学校 精神保健福祉通信教育科一般養成 設立
- 2009年4月 すこやか保育園 設立
大阪健康福祉専門学校より大阪健康ほいく専門学校に校名変更
- 2011年4月 大阪調理製菓専門学校 製菓総合本科 設立
- 2012年4月 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA
調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科 設立
- 2014年3月 大阪調理製菓専門学校 製菓総合本科、大阪健康ほいく専門学校 保育科
文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2015年2月 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA 製菓総合本科
文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2015年4月 すこやか保育園より 幼保連携型すこやか認定こども園に変更
- 2016年4月 山手調理製菓専門学校 調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科 設立
- 2017年4月 大阪調理製菓専門学校 調理総合本科 設置
山手調理製菓専門学校 調理総合本科 設置
大阪健康ほいく専門学校 初等教育科（こども科より名称変更） 設置
- 2018年4月 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA 調理総合本科 設置
- 2019年4月 東京山手調理師専門学校 調理師科、調理総合本科 設立
- 2019年9月 大阪調理製菓専門学校 高等教育の修学支援新制度対象機関に認定
大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA 高等教育の修学支援新制度対象機関に認定
山手調理製菓専門学校 高等教育の修学支援新制度対象機関に認定
東京山手調理師専門学校 高等教育の修学支援新制度対象機関に認定
大阪健康ほいく専門学校 高等教育の修学支援新制度対象機関に認定
- 2020年3月 大阪調理製菓専門学校 調理総合本科 文部科学省による職業実践専門課程に認定
山手調理製菓専門学校 製菓総合本科 文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2021年3月 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA 調理総合本科 文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2021年4月 大阪・関西万博 2025 に向けて食を通じて地域を活性化させる「泉州美食 EXPO」を始動
- 2021年4月 大阪調理製菓専門学校 キャリアアシスト科 設置
大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA キャリアアシスト科 設置
東京山手調理師専門学校 キャリアアシスト科 設置
- 2022年3月 東京山手調理師専門学校 調理総合本科 文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2023年12月 大阪調理製菓専門学校 東京山手調理師専門学校 キャリアアシスト科 文部科学

省によるキャリア形成促進プログラムに認定

③ 設置する学校、学科の入学定員及び総定員（令和5年度）

(人)

学校名	学科名	入学定員	収容定員
大阪調理製菓専門学校	調理師科	80	80
	調理総合本科	40	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	80	160
	キャリアアシスト科	20	20
大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA	調理師科	120	120
	調理総合本科	40	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	80	160
	キャリアアシスト科	40	40
山手調理製菓専門学校	調理師科	80	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	80	160
東京山手調理師専門学校	調理師科	40	40
	調理総合本科	120	240
	キャリアアシスト科	20	20
大阪健康ほいく専門学校	保育科	80	160
幼保連携型すこやか認定こども園		66	66

④ 授業料等（令和5年度）

（千円）

	大阪調理製菓専門学校					大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA					山手調理製菓専門学校			東京山手調理師専門学校			大阪健康ほいく専門学校
	調理師科	調理総合本科	製菓衛生師科	製菓総合本科	キャリアアシスト科	調理師科	調理総合本科	製菓衛生師科	製菓総合本科	キャリアアシスト科	調理師科	製菓衛生師科	製菓総合本科	調理師科	調理総合本科	キャリアアシスト科	保育科
入学金	250					250					250			250			200
授業料	1年	760			250	760			250	760			760	250	800		
	2年	/	760	/	760	/	/	760	/	760	/	/	760	/	760	/	750
	3年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	4年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
実習費	1年	700			400	700			400	700			700	400	/		
	2年	/	930	/	803	/	/	930	/	803	/	/	803	/	930	/	/
施設管理費	1年	100					100					100			100		200
	2年	/	100	/	100	/	/	100	/	100	/	/	100	/	100	/	200
	3年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	200
	4年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	200
入学選考料	20					20					20			20			20

⑤ 役員の概要

理事：7名（常勤4名、非常勤3名）

監事：2名（非常勤2名）

評議員：15名（常勤6名、非常勤9名）

2. 令和5年度事業の概要

① 大阪調理製菓専門学校

1. 主な教育活動

- ・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング、ショップトレーニング）
- ・ルーティントレーニング
- ・外来講師、外国人シェフによる授業
- ・産官学接続型プログラム
（泉州美食EXPO、万博弁当プロジェクト、アメリカ総領事館とのコラボプロジェクト、大丸、ららぽーと和泉、南海電鉄親子教室 など）
- ・コンクール出場（調理技術コンクール・西日本洋菓子コンテスト・ジャパンケーキショー）
- ・海外研修（フランス・韓国）・国内（東京）研修

2. 募集の状況

新入生 151 名、進級生 141 名
（昨年度：新入生 178 名、進級生 147 名）

3. 修了の状況

卒業生数 211 名（昨年度 235 名）

4. 資格取得状況（昨年度）

製菓衛生師 57% (64%)
調理師免許 100% (100%)
食育インストラクター 100%(100%)
大阪府ふぐ処理講習 78%(67%)
技術考査 100%(100%)
野菜ソムリエ 100%(75%)

5. 就職状況

就職率： 98.6% (97.9%)

② 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA

1. 主な教育活動

- ・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング、ショップトレーニング）
- ・ルーティントレーニング
- ・外来講師、外国人シェフによる授業
- ・産官学接続型プログラム（万博弁当プロジェクト、アメリカ総領事館とのコラボプロジェクト、グランフロント大阪、クイモッテ、大丸、大阪もんレストランほか）

- ・海外研修（フランス・韓国）・国内（東京）研修
- ・コンクール出場（調理技術コンクール・西日本洋菓子コンテスト・ジャパンケーキショー）

2. 募集の状況

新入生 222 名、進級生 158 名
 （昨年度：新入生 193 名、進級生 170 名）

3. 修了の状況

卒業者数 225 名（昨年度：226 名）

4. 資格取得状況（昨年度）

製菓衛生師 64%（71%）
 調理師免許 100%（100%）
 食育インストラクター 100%（100%）
 大阪府ふぐ処理講習 67%（83%）
 技術考査 100%（90.2%）
 野菜ソムリエ 100%（100%）

5. 就職状況

就職率：98.1%（97.4%）

③ 山手調理製菓専門学校

1. 主な教育活動

- ・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング、ショップトレーニング）
- ・ルーティントレーニング
- ・外来講師による授業
- ・産官学接続型プログラム
 （渋谷 SDGs スイーツプロジェクト、渋谷スクランブルスクエア他）
- ・海外研修（フランス・韓国）・国内（東京）研修

2. 募集の状況

新入生 172 名、進級生 104 名
 （昨年度：新入生 168 名、進級生 84 名）

3. 修了の状況

卒業者数 176 名（昨年度：168 名）

4. 資格取得状況（昨年度）

製菓衛生師 93%（84%）
 調理師免許 100%（100%）
 食育インストラクター 100%（100%）
 技術考査 100%（100%）

5. 就職状況

就職率：97%（昨年度：96%）

④ 東京山手調理師専門学校

1. 主な教育活動

- ・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング）
- ・ルーティントレーニング
- ・外来講師、外国人シェフによる授業
- ・産官学接続型プログラム
（万博弁当プロジェクト、なかふらの町×JAL プロジェクト、TOKYO DELICIOUS MUSEUM、東急グランセッション、玉川高島屋 他）
- ・高校生レシピコンテスト（うみうまコンテスト：三陸・常磐の水産加工品）
- ・海外研修（フランス・韓国）研修

2. 募集の状況

新入生 117 名、進級生 63 名
（昨年度：新入生 77 名、進級生 47 名）

3. 修了の状況

卒業者数 91 名（昨年度：61 名）

4. 資格取得状況（昨年度）

調理師免許 100%（100%）
食育インストラクター100%（100%）
技術考査 88%（89%）
野菜ソムリエ 89%（91%）

5. 就職状況

就職率：98.7%（昨年度：100%）

⑤ 大阪健康ほいく専門学校

【保育科】

1. 主な教育活動

- ・ピアノ個別指導（1年次は10人グループでの授業体制）
- ・すこやか認定こども園での実習、おやつ教室
こどもたちとのふれあい授業（ミニスポーツ大会）
- ・インフルエンサーとのコラボ授業（楽しさ、積極性、話題性のため）

2. 募集の状況

新入生 81 名、進級生 73 名
（昨年度 新入生 77 名、進級生 68 名）

3. 修了の状況

卒業者数 61 名（昨年度 63 名）

4. 資格取得状況

保育士 98%
幼稚園教諭 81 % (昨年度 29%)
幼児体育指導者 100%

5. 就職状況

就職率 100%

(卒業生 63 名のうち就職希望者 58 名。就職希望者 58 名中 58 名就職決定)

【精神保健福祉通信教育科】

1. 主な教育活動

- ・スクーリング

(7月・8月・9月の土曜日及び日曜日の中で計6日間登校またはオンラインにて受講)

- ・精神保健福祉援助実習指導 (実習事前指導 (2日間)、実習報告会 (1日間))
- ・精神保健福祉援助実習 (医療・他機関の2施設で行う。計210時間)
- ・国家試験対策講座

2. 募集の状況

新入生 244 名、進級生 55 名

(昨年度 新入生 220 名、進級生 89 名)

3. 修了の状況

卒業生数 215 名 (短期養成 160 名、一般養成 55 名) ※復学生含む

4. 資格取得状況

精神保健福祉士 (合格率: 短期養成 85.4%、一般養成 80.4%)

5. 就職状況

社会人対象の通信課程につき、主に在職者となる。

⑥幼保連携型すこやか認定こども園

1. 主な教育・保育活動

- ・特別保育活動 (3・4・5歳児対象)

(英語指導、体育指導、音楽指導、食育指導、スイミングスクール)

- ・少人数制の乳児保育

- ・年間行事「すこやかまつり (コンサート)、運動会、絵画作品展、クリスマス会、生活発表会 (学年別による)、バス遠足 (2回)・電車での遠足 (1回)」

- ・月間行事 (誕生会、避難訓練、身体計測)

- ・保健活動 (内科、歯科、眼科、耳鼻科健診、尿検査)

- ・園内での完全給間食の実施 (アレルギー食等の特別食事対応)

2. 子育て支援活動

- ・一時預かり保育、園庭開放など

3. 専門学校との連携事業

- ・大阪健康ほいく専門学校・・実習生の体験活動・高校生との交流
ミニ運動会・イチゴ狩り遠足
- ・大阪調理製菓専門学校・・誕生会のケーキ・アレルギーフリーの間食の提供
- ・大調、保育科、園が連携した特色ある取り組みとして「おやつ教室、夏休み調理体験、親子テーブルマナー教室」

4. 募集の状況

学年	上段・・・利用定員			下段・・・実際の園児数			合計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
1号				2人	2人	2人	6人
2号3号	6人	10人	11人	11人	11人	11人	60人
合計	6人	10人	11人	13人	13人	13人	66人
1号				0人	2人	1	3人
2号3号	6人	13人	12人	13人	12人	11人	67人
合計	6人	13人	12人	13人	14人	12人	70人

令和4年度 新入園児・継続児・・・合計70名

令和5年度 新入園児・継続児・・・合計70名

修了の状況

令和4年度 卒園児13名

令和5年度 卒園児12名

5. 感染症拡大防止の対策として

- ・エアーバスター、サーモグラフィカメラ、アルコール消毒ディスペンサー等の導入、設置、コドモンによる保護者との連絡ツールの活用

6. 危機管理を踏まえて

- ・指紋認証による入退室の管理
- ・保育室内に防犯カメラを3台設置→保護者も見ることができるサービス

7. 若手保育教諭の育成・不適切保育の防止

- ・園内研修の充実（新任研修・2年目研修・リーダー保育教諭の育成）
- ・定期的な職員会議による保育観・教育観の共有（振り返りと課題）

8. 保護者の満足度を高める保育や教育

- ・目の前にいる一人ひとりとの信頼関係の構築（スリーアウト理論）
- ・園全体のチームで動く保護者対応（組織としての体制・ルール）
- ・園の理念などドキュメンテーションによる配信（画像・SNS・作品展など）

以上

令和5年度

令和 5 年 4 月 1 日から
令和 6 年 3 月 3 1 日まで

計算書類

大阪府泉大津市東豊中町3丁目1番15号

学校法人 村川学園

資金収支計算書

令和 5 年 4 月 1 日から

令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位 千円)

収入の部	
科 目	決 算
学生生徒等納付金収入	[2,415,247]
手数料収入	[16,562]
寄付金収入	[1,009]
補助金収入	[245,870]
資産売却収入	[561,989]
付随事業・収益事業収入	[218,836]
受取利息・配当金収入	[35,142]
雑収入	[87,068]
借入金等収入	[0]
前受金収入	[1,353,986]
その他の収入	[546,131]
資金収入調整勘定	[△ 1,650,831]
前年度繰越支払資金	2,809,733
収入の部合計	6,640,742
支出の部	
科 目	決 算
人件費支出	[917,521]
教育研究経費支出	[607,405]
管理経費支出	[310,517]
借入金等利息支出	[1,850]
借入金等返済支出	[165,000]
施設関係支出	[148,955]
設備関係支出	[6,894]
資産運用支出	[567,221]
その他の支出	[406,172]
〔予備費〕	/
資金支出調整勘定	[△ 182,900]
翌年度繰越支払資金	3,692,107
支出の部合計	6,640,742

事業活動収支計算書

令和 5 年 4 月 1 日から
令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位 千円)

事業活動	科目	金額
教育活動の収入	学生生徒等納付金	[2,415,247]
	手数料	[16,562]
	寄付金	[1,009]
	経常費等補助金	[243,365]
	付随事業収入	[218,836]
	雑収入	[85,521]
	教育活動収入計	[2,980,540]
事業活動の支出	科目	金額
教育活動の支出	人件費	[917,521]
	教育研究経費	[854,526]
	管理経費	[312,977]
	徴収不能額等	[0]
	教育活動支出計	[2,085,024]
教育活動収支差額		[895,516]
事業活動の収入	科目	金額
教育活動の収入	受取利息・配当金	[35,142]
	その他の教育活動外収入	[0]
教育活動外収入計		[35,142]
事業活動の支出	科目	金額
教育活動の支出	借入金等利息	[1,850]
	その他の教育活動外支出	[0]
教育活動外支出計		[1,850]
教育活動外収支差額		[33,292]

科 目		金 額	
経常収支差額		[928,808]	
特 別 部 収 支	事 業 活 動 収 入 の 部	科 目	金 額
		資産売却差額	[20,768]
	その他の特別収入	[4,052]	
	特別収入計	[24,820]	
	事 業 活 動 支 出 の 部	科 目	金 額
		資産処分差額	[0]
		その他の特別支出	[2,440]
		特別支出計	[2,440]
	特別収支差額		[22,380]
	[予備費]		(0) 0
基本金組入前当年度収支差額		[951,188]	
基本金組入額合計		[△ 328,849]	
当年度収支差額		[622,339]	
前年度繰越収支差額		[1,936,708]	
基本金取崩額		[0]	
翌年度繰越収支差額		[2,559,047]	
(参考)			
事業活動収入計		[3,040,502]	
事業活動支出計		[2,089,314]	

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日

(単位 千円)

資 産 の 部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増	減
固 定 資 産	[12,310,285]	[12,744,754]	[△	434,469]
有形固定資産	[10,098,290]	[10,193,365]	[△	95,075]
特定資産	[1,550,300]	[1,550,300]	[0]
その他の固定資産	[661,695]	[1,001,089]	[△	339,394]
流 動 資 産	[4,303,372]	[3,377,616]	[925,756]
資 産 の 部 合 計	16,613,657	16,122,370		491,287
負 債 の 部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増	減
固 定 負 債	[343,750]	[508,750]	[△	165,000]
流 動 負 債	[1,725,335]	[2,020,237]	[△	294,902]
負 債 の 部 合 計	2,069,085	2,528,987	△	459,902
純 資 産 の 部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増	減
基 本 金	[11,985,525]	[11,656,675]	[328,850]
繰越収支差額	[2,559,047]	[1,936,708]	[622,339]
純資産の部合計	14,544,572	13,593,383		951,189
負債及び純資産の部合計	16,613,657	16,122,370		491,287

財産目録

1. 資産総額	16,613,657 千円
I 基本財産	10,098,290 千円
II 運用財産	6,515,367 千円
2. 負債総額	2,069,085 千円
I 固定負債	343,750 千円
II 流動負債	1,725,335 千円
3. 純資産(1 - 2)	14,544,572 千円

監事監査報告書

令和6年5月16日

学校法人 村川学園
理事会・評議員会 御中

学校法人 村川学園

監事 平岡 健一 
監事 澤田 正憲 

私たちは、学校法人村川学園の監事として、私立学校法第37条に基づいて同学園の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）における学校法人の業務、財産の状況及び理事の業務執行について監査を行いました。

理事会及び評議員会に出席するとともに、重要な事項については理事長からその内容を聴取し、また重要な決裁書類を閲覧し、財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務、財産の状況及び理事の業務執行について不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上